

## 2022年に市ノ瀬で採集されたハチ類の記録

中 田 勝 之

石川県白山自然保護センター

### Records of Hymenoptera in the around Ichinose Ishikawa prefecture 2022

Katsuyuki NAKATA

*Hakusan Nature Conservation Center*

#### はじめに

石川県白山市白峰の市ノ瀬は、白山登山の重要拠点で、登山情報の提供を行う市ノ瀬ビジターセンター（以下、「センター」とする。）のほか、岩屋俣谷園地、根倉谷園地、市ノ瀬園地及び市ノ瀬野営場などがあり、白山に登らずとも自然を求めて、ここを訪れる利用者も多い。

交通利便性のよさからも、これまでに市ノ瀬で多くの昆虫類の調査が行われてきた。特にハチ目については、この地での採集標本をもとに、ミフシハバチ科の *Sterictiphora serrata* Togashiノコバクワガタハバチ、セイボウ科の *Chrysis komachi* Tsunekiコマチセイボウ、ギングチバチ科の *Nitela yasumatsui* Tsunekiヤスマツヒメアナバチや *Psenulus maculipes* Tsunekiマダラアシマエダテなどが新種として発表されている（富樫，1998）。

しかしながら、近年、市ノ瀬でのハチ目の調査は少ないようで、2016年から2018年に白山で観察された昆虫類の記録（平松ほか，2020）でも、ハチ目は記録されていない。そのため、市ノ瀬園地及びセンター周辺のハチ目の現状を明らかにすることを目的として、採集調査を行ったので、同定の終わった種類について報告する。

#### 調査方法

2022年5～10月にかけて、市ノ瀬園地及びセンター敷地内において、直径36cmの捕虫網を用いた掬い採り、拾い採り及び見つけ採りによる調査を行っ

た。

調査時間は任意の日程の9～17時に1回15～60分程度とした。

#### 調査結果

市ノ瀬園地に面したセンター木製外壁には鳥類があけたと思われる孔があり、その内部に営巣する狩人蜂類やその寄生蜂類については、別に報告（中田，2023，投稿中）することとし、今回はそのほかに採集された8科25種について報告する。

なお、個体数の記述がない記録については、1個体とする。

採集種リストの学名及び配列は、原・内藤・篠原（2019）、内藤・篠原・原・伊藤（2020）、篠原・阿部・山岸・桃井・前藤・山根・多田内（1998）、多田内・村尾（2014）、寺山・久保田・江口（2014）、寺山・須田（2016）に従った。

#### Pamphiliidae ヒラタハバチ科

*Pamphilius ishikawai* Shinoharaツヤクロヒラタハバチ  
市ノ瀬園地で掬い採り，25-V-2022.

#### Tenthredinidae ハバチ科

*Stromboceros koebelei* Rohwerケーベルハバチ  
市ノ瀬園地で掬い採り，3個体，1-VI-2022；5-VI-2022.

*Strongylogaster multifasciata* (Geoffroy) ナガワラビハバチ

市ノ瀬園地で掬い採り, 20-V-2022.  
*Fagineura crenativora* Vikberg & Zinovjev ブナハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 13-V-2022.  
*Conaspidia guttata* (Matsumura) モンキハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 2-VI-2022.  
*Siobla ferox* (F. Smith) オオコシアカハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 2 個体, 1-VI-2022.  
*Aglaostigma nebulosum* (Andre) ウンモンアシナガ  
 ハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 3 個体, 25-V-2022 ; 6 個体,  
 1-VI-2022.  
*Aglaostigma occipitosum* (Malaise) ハラアカアシナ  
 ガハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 2 個体, 25-V-2022 ; 1-VI-  
 2022.  
*Macrophya apicalis* F. Smith ツマジロクロハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 2 個体, 1-VI-2022.  
*Tenthredo convergenata* (Takeuchi) トゲセグロアオ  
 ハバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 8-VII-2022.

#### Siricidae キバチ科

*Urocerus japonicus* (F. Smith) ニホンキバチ  
 センター敷地内で死亡個体を拾い採り, 5-VI-2022.

#### Trigonalidae カギバラバチ科

*Bareogonals jezoensis* (Uchida) エゾマルカギバラ  
 バチ  
 センター敷地内で動かない個体を拾い採り, 6-X-  
 2022.

#### Vespidae スズメバチ科

*Polistes jokahamae* Radoszkowski セグロアシナガバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 5-VI-2022.  
*Polistes nipponensis* Pérez キボシアシナガバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 13-IX-2022.  
*Parapolybia crocea* Saito-Morooka, Nguyen & Kojima  
 ムモンホンアシナガバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 13-VII-2022.  
*Dolichovespula media sugare* Ishikawa キオビホオナガ  
 スズメバチ  
 (女王バチ) 市ノ瀬園地で掬い採り, 5-VI-2022.  
*Vespa dybowskii* André チャイロスズメバチ  
 (女王バチ) センター敷地内で死亡した個体を拾い  
 採り, 5-VI-2022.

(働きバチ) 市ノ瀬園地で掬い採り, 2-VIII-2022.  
*Vespa simillima* Smith キイロスズメバチ  
 (女王バチ) センター敷地内で動かない個体を拾い  
 採り, 1-VI-2022.  
 (働きバチ) 市ノ瀬園地で掬い採り, 2-IX-2022 ;  
 センター敷地内で *Anomala testaceipes* (Motschulsky)  
 スジコガネ成虫の頭胸部を捕食中の個体を拾い採  
 り, 27-VIII-2022.

#### Formicidae アリ科

*Formica japonica* Motschoulsky クロヤマアリ 隠蔽種  
 群 (クロヤマアリ)  
 本隠蔽種群は形態的に識別困難な 4 種の種群とされ  
 (寺山・久保田・江口 (2014), 現時点では便宜的  
 にこの種名としておく。  
 市ノ瀬園地で見つけ採りにより採集し, 本種の巢内  
 から *Tmesiphorus princeps* Sharp オオヒゲカタアリ  
 ツカムシを同時に採集, 10-V-2022.  
*Lasius spathepus* Wheeler ヒラアシクサアリ  
 以前はクサアリモドキとされていたが, 現在はこの  
 とおり改名されている。  
 市ノ瀬園地で見つけ採り, 3 個体, 1-X-2022.  
*Polyrhachis lamellidens* Smith トゲアリ  
 市ノ瀬園地で見つけ採り, 1-X-2022.

#### Megachilifae ハキリバチ科

*Osmia cornifrons* (Radoszkowski) マメコバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 3 個体, 30-IV-2022.

#### Apidae ミツバチ科

*Bombus hypocrita* Pérez オオマルハナバチ  
 センター敷地内で死亡した個体を拾い採り, 30-IV-  
 2022 ; 園地で掬い採り, 20-V-2022.  
*Bombus consobrinus* Dahlbom ナガマルハナバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 18-VII-2022.  
*Bombus ardens* Smith コマルハナバチ  
 市ノ瀬園地で掬い採り, 20-V-2022 ; 25-V-2022 ; 2  
 個体, 5-VI-2022 ; 28-VI-2022 ; 8-VII-2022.

#### 謝 辞

本報告をまとめるにあたって, ハバチ類について,  
 石川県ふれあい昆虫館所蔵の富樫一次コレクション  
 を参考に同定しており, 同コレクションの使用を許  
 可いただいた同館関係者に感謝申し上げます。また,  
 同館の石川卓弥学芸員にはその他のハチ類を同定い

ただき、金沢大学理工学域自然史講座生態学研究室の大河原恭祐博士にはアリ類を同定いただき、併せて厚く御礼申し上げます。

#### 引用文献

原秀穂・内藤親彦・篠原明彦（2019）日本昆虫目録第9巻 膜翅目第1部広腰亜目. 日本昆虫目録編集委員会（編），158pp.  
平松新一・富沢章・松井正人・川瀬英夫・江崎功二郎・福富宏和・嶋田敬介・渡部晃平（2020）2016年から2018年に白山で観察された昆虫類の記録. 白山自然保護センター研究報告46：57-78.  
内藤親彦・篠原明彦・原秀穂・伊藤ふくお（2020）日本産ハバチ・キバチ類図鑑. 北海道大学出版会，530pp.

中田勝之（2023）2022年に市ノ瀬ビジターセンターの木製外壁に集まった狩人蜂類とその寄生蜂類の記録. 白山自然保護センター研究報告，投稿中.

篠原明彦・阿部芳久・山岸健三・桃井節也・前藤薫・山根正気・多田内修（1998）日本産ハチ目科名表. 日本動物大百科10昆虫Ⅲ. 平凡社：65-73.

多田内修・村尾竜起（2014）日本産ハナバチ図鑑. 文一総合出版，479pp.

寺山守・須田博久（2016）日本産有剣ハチ類図鑑. 東海大学出版部，735pp.

寺山守・久保田敏・江口克之（2014）日本産アリ類図鑑. 朝倉書店，278pp.

富樫一次（1998）新種の記載に用いられた昆虫. 石川県の昆虫，石川県自然保護課：252-267.

